



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年10月31日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5280 URL <http://www.yoshicon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田立志
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 吉田尚洋 (TEL) 054-205-6363
 四半期報告書提出予定日 2018年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	7,324	△30.3	166	△89.6	216	△86.4	186	△82.7
2018年3月期第2四半期	10,503	25.9	1,600	21.7	1,593	21.2	1,082	28.6

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 196百万円(△82.3%) 2018年3月期第2四半期 1,110百万円(31.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	25.91	—
2018年3月期第2四半期	149.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	32,831	17,875	54.4
2018年3月期	30,659	17,945	58.5

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 17,875百万円 2018年3月期 17,945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	38.00	38.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	42.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	24,000	10.0	3,500	10.5	3,500	10.3	2,200	0.7	304.73	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) 東海道リート・マネジ、除外 1社(社名)
 メント株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	8,030,248株	2018年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	815,071株	2018年3月期	815,071株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	7,215,177株	2018年3月期2Q	7,220,770株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や堅調な企業収益を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、国内で相次ぐ自然災害による日本経済への影響に加え、米中貿易摩擦による世界経済への影響など、リスク要因を孕んだ状況で推移いたしました。

当社グループが属する不動産業界では、好立地条件の住宅についての取得意欲は底堅く感じられ、企業の設備投資意欲も安定した状況で推移いたしました。このような環境下にあつて、当社グループの不動産事業分野では、在庫分譲マンションの早期完売や分譲宅地などの販売に着手し、購入側のメリットを企画提案する企業誘致を積極的に推進してまいりました。

また、建設土木業界に属する環境事業分野では、大都市圏を中心とした再開発事業など大規模建築部材と継続出荷の見込める建築部材の受注活動の強化と原価低減への取組を継続してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は73億24百万円（前年同四半期比30.3%減）、営業利益は1億66百万円（前年同四半期比89.6%減）、経常利益は2億16百万円（前年同四半期比86.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億86百万円（前年同四半期比82.7%減）となり、減収減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、在庫分譲マンションの引渡しが行われましたが、新規引渡の分譲マンションがなかったことなどにより、減収減益となりました。

この結果、売上高は23億32百万円（前年同四半期比51.2%減）、セグメント利益(営業利益)は2億5百万円（前年同四半期比80.4%減）となりました。

②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、商業施設用地や物流施設用地の引渡しが遅延したことなどにより減収減益となりました。

この結果、売上高は12億9百万円（前年同四半期比56.6%減）、セグメント利益(営業利益)は1億67百万円（前年同四半期比73.1%減）となりました。

③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、工事請負売上の減少により減収減益となりました。

この結果、売上高は8億46百万円（前年同四半期比37.9%減）、セグメント利益(営業利益)は1億円（前年同四半期比64.8%減）となりました。

④マテリアル事業

マテリアル事業におきましては、工期遅延や納期遅延物件の建築部材売上が実現し増収となりましたが、当連結会計年度より生産が開始された建築部材の製品補修費用や製品輸送費用が嵩んだことにより、セグメント損失の結果となりました。

この結果、売上高は22億57百万円（前年同四半期比89.1%増）、セグメント損失(営業損失)は2億3百万円（前年同四半期は1億94百万円のセグメント損失）となりました。

⑤その他

その他事業におきましては、缶飲料製造の売上高が増加したことと、工場稼働率の向上により原価率が改善し、大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は6億79百万円（前年同四半期比79.5%増）、セグメント利益(営業利益)は77百万円（前年同四半期比138.8%増）となりました。

なお、記載金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は328億31百万円（前連結会計年度比7.1%増）となりました。

流動資産は、販売用不動産や未成工事支出金などが増加したことにより、281億1百万円（前連結会計年度比8.1%増）となりました。固定資産は、土地の増加などにより、47億30百万円（前連結会計年度比1.3%増）となりました。

(負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金や未払法人税等が減少したものの、短期借入金などが増加したため、132億58百万円（前連結会計年度比17.9%増）となりました。固定負債は、長期借入金の増加などにより、16億97百万円（前連結会計年度比15.8%増）となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は178億75百万円（前連結会計年度比0.4%減）となりました。純資産の減少の主な要因は、配当金の支払などによるものであります。

(自己資本比率)

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は54.4%（前連結会計年度比4.1ポイント減）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、9億7百万円（前年同四半期比6.5%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益（2億86百万円）や減価償却費（76百万円）、売上債権の減少（1億30百万円）、未払消費税等の増加（1億9百万円）などによる資金調達に対し、役員賞与引当金の減少（△1億20百万円）やたな卸資産（主として販売用不動産）の増加（△23億1百万円）、仕入債務の減少（△2億23百万円）、未払金の減少（△2億33百万円）、法人税等の支払（△6億4百万円）などにより支出した結果、営業活動により支出した資金は29億61百万円（前年同四半期は13億65百万円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資有価証券の売却（39百万円）などによる資金調達に対し、固定資産の取得（△1億15百万円）などにより支出した結果、投資活動により支出した資金は1億円（前年同四半期は88百万円の収入）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増（29億77百万円）や長期借入れによる収入（7億60百万円）による資金調達に対し、長期借入金の返済（△4億2百万円）や配当金の支払（△2億73百万円）などにより支出した結果、財務活動により得られた資金は30億48百万円（前年同四半期は8億円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で、2018年4月27日公表の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,220,644	1,207,162
受取手形及び売掛金	1,481,690	1,351,586
商品及び製品	588,244	507,182
仕掛品	4,916	4,903
原材料及び貯蔵品	49,437	59,571
販売用不動産	22,085,537	24,340,306
未成工事支出金	107,535	220,066
その他	461,890	417,690
貸倒引当金	△8,000	△7,400
流動資産合計	25,991,896	28,101,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	717,102	699,247
土地	2,277,432	2,345,619
その他（純額）	328,134	333,687
有形固定資産合計	3,322,669	3,378,554
無形固定資産	98,131	113,742
投資その他の資産		
繰延税金資産	192,948	129,231
その他	1,124,235	1,178,845
貸倒引当金	△70,580	△70,071
投資その他の資産合計	1,246,603	1,238,004
固定資産合計	4,667,405	4,730,302
資産合計	30,659,301	32,831,371
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	845,910	621,959
短期借入金	7,362,844	10,340,240
1年内返済予定の長期借入金	976,894	998,108
未払法人税等	606,245	40,012
賞与引当金	58,523	57,516
役員賞与引当金	120,000	—
その他	1,277,025	1,200,652
流動負債合計	11,247,444	13,258,489
固定負債		
長期借入金	610,574	946,538
その他	855,558	750,955
固定負債合計	1,466,132	1,697,493
負債合計	12,713,576	14,955,982

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,463,731	3,463,731
利益剰余金	14,750,118	14,670,630
自己株式	△487,279	△487,279
株主資本合計	17,826,570	17,747,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,197	128,306
繰延ヘッジ損益	△42	—
その他の包括利益累計額合計	119,154	128,306
純資産合計	17,945,725	17,875,388
負債純資産合計	30,659,301	32,831,371

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	10,503,889	7,324,217
売上原価	7,860,372	6,092,487
売上総利益	2,643,517	1,231,729
販売費及び一般管理費	1,042,717	1,065,051
営業利益	1,600,799	166,677
営業外収益		
受取利息	86	79
受取配当金	7,348	7,666
仕入割引	9,110	13,935
不動産取得税還付金	3,388	3,430
匿名組合投資利益	—	44,697
受取手数料	2,575	2,618
その他	11,527	9,626
営業外収益合計	34,037	82,055
営業外費用		
支払利息	37,686	31,587
その他	3,522	265
営業外費用合計	41,208	31,853
経常利益	1,593,628	216,879
特別利益		
固定資産売却益	28,248	—
預り保証金等解約益	—	70,000
特別利益合計	28,248	70,000
特別損失		
固定資産除却損	0	673
特別損失合計	0	673
税金等調整前四半期純利益	1,621,877	286,206
法人税、住民税及び事業税	500,171	40,259
法人税等調整額	38,343	58,984
法人税等合計	538,514	99,243
四半期純利益	1,083,363	186,963
非支配株主に帰属する四半期純利益	714	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,082,649	186,963

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	1,083,363	186,963
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,584	9,109
繰延ヘッジ損益	349	42
その他の包括利益合計	26,933	9,151
四半期包括利益	1,110,297	196,115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,109,582	196,115
非支配株主に係る四半期包括利益	714	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,621,877	286,206
減価償却費	103,096	76,533
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,471	△1,108
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,924	△1,007
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△110,000	△120,000
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3,830
預り保証金等解約益	—	△70,000
匿名組合投資損益(△は益)	—	△44,697
受取利息及び受取配当金	△7,435	△7,746
支払利息	37,686	31,587
固定資産売却損益(△は益)	△28,248	—
固定資産除却損	0	673
売上債権の増減額(△は増加)	136,089	130,103
販売用不動産評価損	20,262	—
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,724,300	△2,301,493
未収消費税等の増減額(△は増加)	24,543	2,935
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,273,699	△223,950
未払金の増減額(△は減少)	△214,118	△233,139
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,569	109,569
前受金の増減額(△は減少)	△110,048	33,603
預り金の増減額(△は減少)	8,325	61,061
その他	△369,637	△56,398
小計	△433,179	△2,331,099
利息及び配当金の受取額	7,434	7,751
利息の支払額	△39,292	△33,130
法人税等の支払額	△900,259	△604,891
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,365,297	△2,961,368
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	1,000	—
固定資産の取得による支出	△30,994	△115,183
固定資産の売却による収入	96,248	—
投資有価証券の取得による支出	—	△37,812
投資有価証券の売却による収入	—	39,643
貸付金の回収による収入	142	100
その他	21,827	12,359
投資活動によるキャッシュ・フロー	88,223	△100,891

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	962,550	2,977,396
長期借入れによる収入	200,000	760,000
長期借入金の返済による支出	△107,000	△402,822
リース債務の返済による支出	△14,737	△12,053
自己株式の取得による支出	△2,574	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△7,000	—
配当金の支払額	△231,061	△273,743
財務活動によるキャッシュ・フロー	800,177	3,048,777
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△476,896	△13,482
現金及び現金同等物の期首残高	1,447,115	920,644
現金及び現金同等物の四半期末残高	970,219	907,162

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,781,028	2,788,936	1,362,013	1,193,536	10,125,515	378,374	10,503,889
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24,043	—	1,542	72,228	97,815	92,454	190,269
計	4,805,072	2,788,936	1,363,556	1,265,764	10,223,330	470,829	10,694,159
セグメント利益又は損失(△)	1,049,337	623,842	286,630	△194,558	1,765,251	32,661	1,797,913

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料製造事業、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,765,251
「その他」の区分の利益	32,661
セグメント間取引消去	17,828
全社費用(注)	△214,942
四半期連結損益計算書の営業利益	1,600,799

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,332,025	1,209,346	846,379	2,257,109	6,644,860	679,357	7,324,217
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3,018	257,530	260,548	63,104	323,653
計	2,332,025	1,209,346	849,397	2,514,639	6,905,409	742,461	7,647,870
セグメント利益又は損失（△）	205,506	167,957	100,776	△203,433	270,807	77,985	348,793

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料製造事業、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利 益	金 額
報告セグメント計	270,807
「その他」の区分の利益	77,985
セグメント間取引消去	33,214
全社費用（注）	△215,329
四半期連結損益計算書の営業利益	166,677

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。